

平成15年8月1日

高速移動体通信機能を搭載した次世代型車掌携帯端末機を開発

東洋電機製造(株)は東海旅客鉄道(株)（ＪＲ東海）と共同で高速移動体通信機能を搭載した次世代型車掌携帯端末機を開発しました。

平成15年7月より東海道新幹線で運用開始され、平成15年9月末までに従来の携帯型車内券発行機と順次取り替え予定です。

今回、開発した新型機は従来の車内補充券の発行機能に加え、鉄道利用者へのサービス向上を図るための各種情報機能を装備しました。

<主な付加機能>

- 遅延情報などの運行情報機能
- 空席情報機能
- 自動改札情報機能
- 規程類の電子化（閲覧）機能

大きさや重量は従来の携帯型車内券発行機と同じ、縦185mm、横92mm、厚さ34mm、約560gに抑え、車内補充券発行時間の高速化やタッチスイッチ付カラー液晶表示器の採用により機能、性能の向上を図りました。



＊本件に関するお問い合わせ先

東洋電機製造株式会社 営業本部 情報システム(吉野)

03-3535-0661